

事業仕分けの結果をお知らせします

市では、行財政運営の健全化を目的に、9月20日・21日に事業仕分けを行いました。事業仕分けの結果と、結果に対する市の取組内容を公表します。

問企画課 ☎ 36-7235

【事業仕分けの概要】

島田市事業仕分け委員会は、市の事業の必要性や実施方法などについて議論する「事業仕分け」を市役所で公開実施しました。目的は、実効性や必要性などの観点から事業を分類整理し、健全な行財政運営を図ることです。同委員会は、有識者・企業経営者・税理士・行政実務経験者・公募市民の12人で構成され、2班に分かれて2日間で24事業を仕分けました。今回が初めての実施となり、平成28年度まで3年間行う予定です。

【対象事業の選定】

事業仕分けの対象は、市が実施している約800事業のうち、総合計画後期基本計画の第1章(都市基盤)、第2章(危機管理・防災)、第3章(産業)に該当する事業の中から、市が36事業に絞り込んだ後、委員会が24事業を選定しました。

【結果と市の取組内容】

事業の評価は、次の5段階で行いました。①不要 ②民間・NPO・地域団体が実施 ③国・県が実施 ④市が実施、但し改善が必要 ⑤現行のまま市が実施。結果は21事業が④、3事業が⑤でした。24事業のうち、主な10事業の詳細は表のとおりです。

市では、この仕分け結果を参考に、行財政運営のさらなる健全化を進めていきます。



事業名 事業概要	所管課 委員の主な意見	H26 年度予算額	評価結果 市の取組内容
コミュニティバス運行管理事業 交通空白地域の市民の交通を確保するため、バスを運行する事業	市民安心課 ▷重複路線や、利用者の少ない路線は運行を見直し、通勤通学時以外の減便を検討すること。	2億4,425万7,000円	市が実施・要改善 ▶見直しにより、効率的かつ経済的な運行方法を検討し、市民が便利に移動できるようにする。
がんばる認定農業者支援事業 認定農業者が農業経営改善計画に基づき行う事業に対して補助金を交付し、農業の担い手を育成する事業	農林課 ▷キャンセル待ちが多いため、事業期間の延長と事業費の増額をすべき。 ▷毎年、効果を検証すること。	2,000万円	現行のまま市が実施 ▶事業の継続を検討する。 ▶事業効果の検証方法を検討する。
茶振興事業 茶業関係団体や農業者に補助金を交付し、茶の普及宣伝および茶文化の伝承・情報発信を行うことにより、茶業振興を図る事業	農林課 ▷茶業振興協会事務局の運営は、市だけでなくJA・茶商も加える必要がある。 ▷茶業振興協会の企画力を高める体制を整備すべき。	1,284万6,000円	市が実施・要改善 ▶事業の運営等について、茶業振興協会において協議する。 ▶農地集積事業や茶園基盤整理事業など、他の農業関連補助事業も活用し、茶業振興に努めていく。

全ての事業についての詳細は、市ホームページや市役所支所の情報公開コーナーでご覧いただけます。

http://www.city.shimada.shizuoka.jp/gyosei/zigyousiwake.html

島田市商工会補助金	商工課	2,605万円	市が実施・要改善
島田市商工会に対し運営費補助金を交付し、事業者の経営改善を図る事業	▷補助対象を運営費から事業費へ変更すべき。 ▷補助内容を審議し本当に必要なものだけに補助すること。		▶補助金の交付対象を事業費補助へ移行し、補助対象事業および事業効果を明確にしていく。事業内容を精査し、申請方法や効果測定方法について協議・検討していく。
勤労者住宅資金利子補給金	商工課	1,200万円	市が実施・要改善
静岡県労働金庫で住宅ローンを借りた勤労者に、ローンの利子補給をする事業	▷労働金庫のローンだけが対象なのは不平等感がある。		▶勤労者の福祉増進施策として何が必要か、関係団体と協議・検討していく。
企業立地促進事業費補助金	商工課	2億2,865万2,000円	市が実施・要改善
企業誘致を促進するため、企業等に補助金を交付する事業	▷職員の人員不足を感じる。島田のウリ「水」を生かし、重点的にアプローチすること。今後も補助を実施すべき。 ▷メニュー構成を戦略的にし、効果(税収等)を検証できる仕組みを作ることが必要。		▶優良企業を優位に誘致できるよう、成長分野や内陸フロンティア推進区域内での立地に対する補助率のかさ上げを行う。 ▶補助制度の事業効果を確認できるような仕組みを検討していく。
島田産業まつり補助金	商工課	250万円	市が実施・要改善
地域の産業を広く紹介して、産業振興を図るため、島田産業まつり実行委員会に補助金を交付する事業	▷市は運営への介入割合を下げて、自主的な運営を目指すべき。 ▷金谷、川根地区の各まつりを組み合わせ、より大きな効果を目指す検討を。		▶実行委員会のあり方やイベント内容等について、協議・検討していく。 ▶金谷、川根地区からの事業者の参加が増えるよう、呼びかけていく。
島田市観光協会補助金	観光課	5,140万円	市が実施・要改善
観光振興を図るため、島田市観光協会に補助金を交付する事業	▷パンフレットによる情報発信よりも、ホームページ(HP)を充実すべき。 ▷自主財源確保により、主体性をもった運営指導に努めてほしい。		▶HPのリニューアルとフェイスブックなどを活用した情報発信を検討する。 ▶自主財源の確保について調査・研究し、実施可能な方策について検討を行う。
田代の郷温泉管理運営経費	観光課	1億4,130万3,000円	市が実施・要改善
田代の郷温泉を運営する経費	▷計画的に指定管理者制度に移行すべき。 ▷早急な収支改善と具体的な事業計画が必要。 ▷施設が離れたところにあり、観光客が市内を循環するルートの工夫が必要。		▶平成28年度から指定管理者制度を導入する予定 ▶源泉、施設、設備機械のメンテナンスを計画的に行い、施設全体の長寿化と管理・運営体制の充実を図る。 ▶近隣施設と連携し、情報共有と発信強化に努める。
公園管理事業	市街地整備課	5,950万8,000円	市が実施・要改善
公園や緑地を維持管理する事業	▷事業費削減のため、市民団体に作業協力を依頼すべき。 ▷受託者は、入札により決めるべき。		▶新規の公園愛護会の設立を促していく。 ▶公園管理事業の実施可能な業者を選択する。 ▶指名競争入札の実施を検討する。